

❖平成 30 年度ボランティア活動保険のご案内 ❖

○ ボランティア活動保険とは？

ボランティアをされている方が安心安全に活動できるように作られた保険です。
個人で加入する為の保険になります。
※ボランティア活動のみが対象になります。

○ 契約期間は？

契約期間は年度で更新され、1年間のみの契約になります。
(平成 30 年度は、平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)
そのため、平成 29 年度の保険をかけたとしても、改めて加入が必要になります。

○ 問い合わせ先は？

保険内容の詳細や、平成 30 年度の活動保険の受付に関しては、
旭区ボランティアセンターでご確認ください。

職員をつぶやき

とあるボランティアの方より、
「お母さんが介護の仕事をしていた人大変お世話になりました。その人のおかげで、奥さん共々、安心して仕事できました。」
「今はささやかでも、その恩返しができたら」という思いから、現在は目の不自由な人を中心に外出支援の活動をされています。

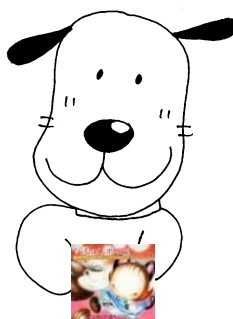
↑さんの話を聞いて、何となく心がホッと温くなりました。



ボランティア保険説明会報告

平成 30 年 2 月 23 日(金)に損害保険ジャパン日本興亜株式会社の岸氏を講師にお招きして、ボランティア保険の説明会を開催しました。
ボランティア活動保険と、ボランティア行事保険について改めて説明をいただきました。
およそ、70名の参加があり、参加者の方からは「今までこのような説明会はなかった、とてもよかった。」という声を頂きました。皆様に安心・安全に活動を行っていただく為、平成 30 年度も説明会を実施したいと思っています。

あさボラ通信



旭区社協キャラクター あさひ丸

春ですね！

外に出て、ボランティアしませんか！

陽気も良くなり、外に出る機会が増えてくるこの季節。
新しい発見をしてみませんか！

外出のお供に！

この「くらむぼんの地図」は旭区地域自立支援協議会の中の日中連絡会（障害がある人たちが日中に通う事業所の集まり）の人たちの「私たちのお店を地域の人にもっと知ってほしい」という思いをもとに、制作されたものです。



一昨年 12 月から、旭区内の施設や作業所等が運営するカフェや雑貨店を紹介したマップを無料で配布しています。

その名も「くらむぼんの地図」。
掲載店舗で地図を見せると、50 円引きやプレゼントなどのサービスが！じつは、**スタンプラリーの台紙**にもなっていて、全店のスタンプを集めると、オリジナルクリアフォルダーのプレゼントがあります♪

編集もデザインも事業所のスタッフが分担して作りました。かわいくて優しい雰囲気の絵柄で 13 か所の障害事業所が紹介されています。

障害の施設・作業所って、行ったことないなあ、という方！くらむぼんを手にも、訪れてみてはいかがでしょうか♪

★ 旭区福祉保健活動拠点の 1 階受付や、旭区役所 3 番窓口でも配布しています ★

横浜市旭区社会福祉協議会 旭区ボランティアセンター

開館時間：月曜日～土曜日 9時～21時
日曜日・祝日 9時～17時

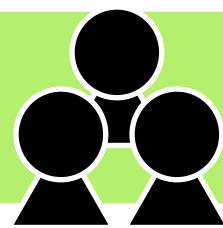
〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35
電話：045-392-1123 FAX：045-392-0222
Eメール：asavora@ceres.ocn.ne.jp



-目次-

- 2面：ボランティア団体紹介
- 3面：活動先施設紹介・個人ボランティア紹介
- 4面：あさひ丸が行く！・職員をつぶやき
- 折込：ボランティア募集依頼一覧（平成 30 年 3 月現在）





旭ガイド ボランティアの会

団体紹介

旭区内の名所を歩いて案内しているボランティア団体を紹介します。
その名も、「旭ガイドボランティアの会」。どのような活動をしているのか、話を伺いました。

どのような団体ですか？

平成 21 年1月の広報よこはま あさひ区版 で、旭区役所が公募した【市民活動入門講座】に応募し、「旭区ガイドボランティア入門編」「旭区ガイドボランティア養成講座」全9回の講座を修了したメンバーが、ガイドボランティアとして、平成 21 年9月に発足した会です。

会の目的は、ボランティア精神により地域のガイドを通じて、旭区民や旭区を訪れる人々に対し、歴史・自然等のガイドを行い、人々の交流を進め、旭区のまちづくり、人づくりに貢献したいと活動しています。

どのようなことをやっていますか？

会が実施する3本柱の活動は・・・

- ① **公募ガイド** 「広報よこはま あさひ区版」で公募をしてのガイド(旭区役所共催)
- ② **依頼ガイド** 団体(学校・自治会町内会・地区センター等)からの依頼ガイド
- ③ **出前講座** 旭区の歴史・自然等の魅力についてお話をする出前講座

会長より、活動 PR を！

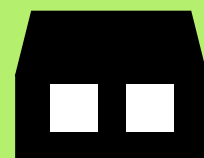
歩くのが好きな人、自然が好きな人、歴史が好きな人
「集まれ〜！」
旭ガイドボランティアの会は、皆さんの要望を先取りしたガイドを心がけています。
あんな事・こんな事 皆さんの要望に耳を傾け、ガイドを終えた時の皆さんの**満足した笑顔**を唯一の励みにして、より一層中身の充実したコース選定を目指しています。
また、学校・地域ケアプラザ・地区センター・コミュニティーハウスなど、仲間同士のグループによる**散策**もお手伝いしています。
昔の歴史や民話、寺社の**講話**等も、ご希望により相談に応じています。

**ご興味のある方は、
ぜひご連絡ください！**



▲ 旭ガイドボランティアの会 会長の白井さん

「旭区ガイドボランティアの会さんと連絡を取りたい！」という方は、まずは、**旭区ボランティアセンター**までご連絡ください。



木楽舎 (きらくしゃ)

施設紹介

どのような施設ですか？

鶴ヶ峰バスターミナルから少し歩いた坂の途中に、木楽舎があります。
1階の喫茶「ゆいまーる」と、3階のスペースがあり、多彩な通所目的で集う人たちがおのおの自由に過ごしています。パートナーと呼ばれる地域の人たちも一緒に活動をしていて、にぎやかで笑いの絶えないアットホームな所です。人と人が出会い、共に時間を重ねてゆく中で、生きていくエネルギーが満ちてきます。



前身の「ティーウェア」から数えると 20 年以上、旭区の障害福祉事業所で最も歴史のある喫茶店です。



手づくりのケーキやピザトーストがおススメの喫茶「ゆいまーる」の営業は、水曜から金曜の 11 時～17 時
所在地：〒241-0022 旭区鶴ヶ峰 2-9-9-301
電話：045-952-3769 木楽舎の活動日は月～金曜日

募集中のボランティアは？

こころの病（精神障害）を抱えたメンバーたちと、一緒に活動するパートナー（ボランティア）を募集しています。

とりわけ・・・

- ◆火曜日のランチづくり
これを楽しみに通ってくるメンバーも多い、とても栄養バランスのよいランチです。
- ◆木曜日の午後から夕方の喫茶での作業



ボランティア インタビュー



旭区社会福祉協議会送迎サービスでは、現在 20 名ほどのボランティアの方が活動しています。

長年活動している 3 名の方が、第 7 回きらっとあさひ福祉大会で表彰されました。長年活動している秘訣は？活動を始めたきっかけは？お三方に伺いました。



走行中の旭区社協の送迎車に『運転ボランティア募集中』とあるのを見て、送迎ボランティアを始めました。「ボランティアといっても、自分のためにやってるんだよ」と笑顔の藤原さん。(写真左)



「木曜日ならいいよ」と週 1 ペースで活動中の中江さん。高齢者施設での車イス清掃のボランティアでも活動、退職後に始めたボランティアのおかげで社会とつながっていると感じるそうです。(写真右)



障害者就労支援施設で週 3 日ボランティアをしていた鈴木さん。そこで社協の送迎ボランティアの募集を知り、火曜日を社協のボランティアの日として活動中。ボランティアを長く続けるコツは「自分で出来る範囲で無理なくやること」。

